



ひとまちふくおか

HITO MACHI FUKUOKA



特集 注目建築

天神ビジネスセンター

サステイナブルな街へ！ これからの50年～
旧大名小学校跡地活用事業

天神交差点の新しい顔（仮称）新福岡ビル
サステイナブルな街に必要なコト・モノ

天神交差点物語

天神の近代化は
110年前に始まった

建築が守るストーリー

福岡ひびき信用金庫本店

School watch

福岡県立福岡高等技術専門校
建築科

天神ビジネスセンター

福岡とアジアをつなぎ、
新しい「働く」をデザインするランドマーク

2～19階／オフィス

1階／商業ゾーン

地下2階／飲食ゾーン

高さ約89m19階建て

天神ビッグバンの規制緩和を受けたビルとしては第1号となる「天神ビジネスセンター」。ガラスのカーテンウォールに覆われ、クリスタルで透明感にあふれたデザインになっており、海外の洗練されたオフィスを連想させる。

コンセプトは「ワークライフバランス。クリエイティブなグローバルトップ企業を、世界で最も住みやすい都市『福岡』に呼び込むためのプロジェクト」。建築デザインは、OMAのパートナー及びニューヨーク事務所代表である、福岡出身の重松象平氏が手掛けた。建物で目を引くのが、エントランスと対比した上層部のデザイン。建物の角を三次元的に削ることにより、丸みを帯び、溶け出した氷のような柔らかな

重松 象平氏 (OMA)／建築デザイン

建築家。国際的建築設計集団OMAのパートナーおよびニューヨーク事務所代表。1973年福岡県久留米市生まれ。九州大学工学部建築学科卒。主な作品は中国中央電視台 (CCTV) 新社屋、コーネル大学建築芸術学部新校舎、ケベック国立美術館新館等、世界各地で多岐にわたるプロジェクトが進行中。現在、九州大学大学院人間環境学研究院教授・BeCATセンター長を務める。

な印象を与える。さらに、インテリアデザインはグエナエル・ニコラ氏 (キュリオシティ) が手掛けた。中でもロビー内は、ホテルライクな洗練されたインテリアデザインを採用することで上質なエントランス空間を演出している。

また、地下鉄天神駅と直結させ、地下と地上を円滑につなぐバリアフリーの動線整備により、利便性と回遊性を実現しているのも特徴的だ。

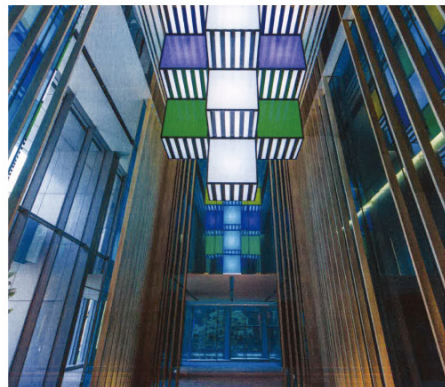
今後は、来年 (2022年) 春に、地下2階「飲食ゾーン」のオープンが計画されている。地下から2階に広がる巨大空間も含め、最先端の建築物を体感してみたいかがだろうか。

グエナエル・ニコラ氏 (キュリオシティ)／インテリアデザイン

株式会社キュリオシティ代表。1966年フランス生まれ。1998年キュリオシティ設立。インテリア、プロダクト、グラフィックなどシームレスに活躍。近年は、日本をベースにしながらもMONCLER、VERSACE、DOLCE&GABBANAなど国際的なプレステージブランドの店舗デザインを担当。またGINZA SIXの内装デザインも手掛けた。

世界で活躍する現代美術作家によるパブリック・アートが空間を彩る

ダニエル・ビュレン氏 [フランス]



「Light & Color, work in situ」
(2Fオフィスエントランス)

※このビルのために制作

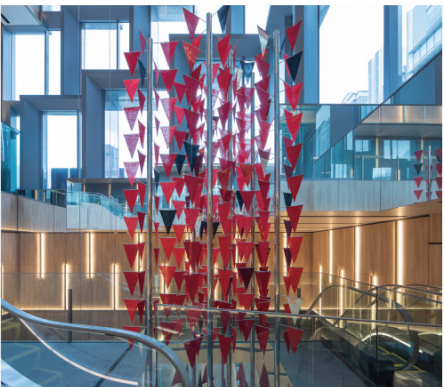
作者は「基本のアイデアは、作品を空間の最上部に置き、その空間とのバランスに基づいて長さや幅を考えた」とコメント。スチールの構造、LED、プレキシガラスにより、一連のライトボックスを作り出している。



「HG6 Alto Relieve」
(2Fオフィスエントランス)

高い壁面レリーフのシリーズ作品。交互に配置したストライプ、明るい色、鏡を組み合わせ、空間や鑑賞者と対話するような作品。鏡面は周囲の空間を捉えるだけでなく、捉えられた部分も作品の一部。

アティナ・イオアナ氏 [ギリシャ]



「The question of the helix in a broken cross composition」
(B1Fアトリウム) ※このビルのために制作

赤い布地や伝統的な男女の着物を素材として選び、手作業でつくられた幾何学的な三角形で構成。ステンレス製の構造体は、絵画のような巧みな素材の構成で透明感や光の反射を利用して螺旋状に展開し、光とともに変化し、環境や建築と調和した作品となっている。

安心・安全な大規模建物空間を実現

航空法緩和により天神・大名地区で高層化が実現

福岡市は、規制緩和などを活用して民間ビルの建て替えを促進し、新しい空間と雇用を創出するプロジェクト「天神ビッグバン」を推進。ここ天神ビジネスセンターは、国際戦略特区による航空法の高さ制限緩和により高さ約89m (地上19階) が実現した。これにより、2～19階の賃貸オフィスでは、総貸床面積約39,300㎡、天井高2,800mmの無柱空間を確保することができた。

福岡初・大規模免震構造とBCP※対応の高機能ビル

1階床下に免震装置を配置し、新耐震基準の1.5倍の耐震性能を実現している。災害時のライフライン寸断に備え、72時間対応のデュアルフューエルガスタービン発電機を設置し、非常時には、テナント共有部の電力供給、エレベーターや共有部照明の稼働、トイレの利用が可能となる。

※BCP (事業継続計画) とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。(中小企業庁)

環境負荷軽減と快適性を高めたデザイン

日射遮蔽効果のある西と東にあるフィン、環境負荷軽減と快適性を高めるデザインになっている。また、雨水利用、貸室内照度センサー等を採用し、「CASBEE福岡」でAランク、「DBJ Green Building 認証」で4つ星を取得している。

※「CASBEE福岡」とは、建築物の環境への取組レベルを示した福岡市独自の制度

換気・除菌・非接触

オフィスワーカーを守るため、「換気」「除菌」「非接触」等をキーワードに、最新の感染症対策を導入。建築基準法の約1.7倍の最大換気量を確保し、さらに空気浄化技術「ストリーマ放電」による、換気と除菌を同時に行うことにより、快適な空気環境を実現している。また、最新テクノロジーを導入し、エレベーター、セキュリティゲート、一部のトイレにおいてタッチレス化を推進している。

天神ビジネスセンター 建物概要

- 施設名／天神ビジネスセンター
- 所在地／福岡市中央区天神1丁目10番20号
- 敷地面積／3,917.18㎡ (約1,185坪)
- 建築面積／3,234.55㎡ (約978坪)
- 延床面積／61,100.34㎡ (約18,483坪)

- 階数／地上19階、塔屋2階、地下2階
- 建物高さ／約89m
- 構造／S造、一部RC造／耐震性能 免震構造
- 設計者／基本設計 株式会社日本設計
- 実施設計・施工／前田建設工業株式会社

- 建築デザイン／重松象平 (OMA)
- インテリアデザイン／グエナエル・ニコラ (株式会社キュリオシティ)

サステイナブルな街へ！ これからの50年～

旧大名小学校跡地活用事業

2022年
12月完成！



建物概要

- 所在地／福岡市中央区大名2丁目165-1の一部、165-2、165-3
- 事業主／大名プロジェクト特定目的会社（積水ハウス㈱、西日本鉄道㈱、西部ガス㈱、㈱西日本新聞社、福岡商事㈱）
- 設計監理／久米設計・醇建築設計共同企業体
- デザイン監修／PDP London Architects
- 施工／清水・鴻池・積和建設九州特定建設工事共同企業体
- 竣工年月（予定）／2022年12月
- 階数／オフィス・ホテル棟：S造（CFT）制振構造、地下1階地上25階
コミュニティ棟：S造（CFT）地下1階地上11階建
- 建物高さ／オフィス・ホテル棟地上約110.9メートル
コミュニティ棟地上約46.2メートル
- 敷地面積／約10,000㎡
- 建築面積／約5,470㎡
- ワンフロア貸床面積／約2,500㎡

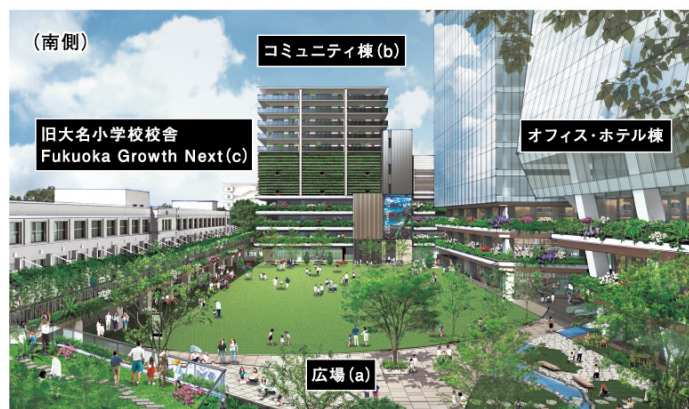
グローバルで多様な交流を生み出す新しいコミュニティの拠点

歴史ある大名エリアに、天神ビッグバンの中でも特に広い敷地の新たな拠点が誕生する。中でも門をモチーフとした高さ約111mを誇る躍動的な司令塔が2022年12月に完成する。デザインは、ロンドンの都市再生を数多く手がけているPDPロンドンアーキテクト。この建物（オフィス・ホテル棟）は全面ガラスのカーテンウォールになっており、上階には九州初出店となるザ・リッツ・カールトンホテルが世界最高品質のおもてなしで来客を出迎える。

建物の中央に入ったスリット下からメインゲートを抜けると旧大名小学校の校庭であった広場（a）が広がる。ここには6m×11mの大型ビジョンやステージが設置され、パブリックビューイングや地元の祭り等を楽しめる空間になる。右側には公共施設やクリニック、レジデンスが入るコミュニティ棟（b）、正面には、旧大名小学

校校舎を利用した官民共同型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」（c）があり、地域住民から世界より押し寄せるセレブ層まで、グローバルな出逢いの場となっていくことだろう。

建物の特徴は多くあるが、特にワンフロア約2500㎡あるオフィスフロアには、上下階をつなぐ内階段や吹き抜け（d）を設けることもでき、横方向のみならず縦方向にも広がる立体的なフロア構成を実現できる。また、制振構造、その他、トラブル発生時の受電、ガスの供給システムなど、安心安全の最新技術を導入。感染症対策として、換気、非接触、検温、殺菌なども整備されている。働く場、地域の憩いの場であるこのプロジェクトは、これまでのコミュニティと違うグローバルな出逢いを創造し、未来の可能性に満ちたシナジーあふれる場所になることだろう。



現時点での天神ビッグバンの建替完了は42棟※。次々と新しい建物が完成する天神・大名は、これからの50年、100年とどんな歴史を刻んで行くのだろう。

※天神ビッグバン開始後の2015年2月～2021年2月

2024年度内
オープンを目指す！

天神交差点の新しい顔「（仮称）新福岡ビル」



産学官連携で進める「国内金融拠点」誘致に伴うハイスpekオフィス需要の高まりに対応した5つの特徴を持つ「（仮称）新福岡ビル」。

①商品性：基準階面積約1,400坪、天井高3mの西日本最大規模となる大規模無柱空間が実現する。オフィスイントランスのあるスカイロビーでは、外装デザイナーのKPFを内装デザイナーとして起用。打合せのできるラウンジ空間やコワーキング、カンファレンススペース等を配置し、企業間のコミュニケーションを促し、新しい事業を生み出すクリエイティブな環境になる。

◆外部環境の変化への対応

②感染症対応：福岡市が進める「感染症対応シティ」の実現に向け、オフィス全フロアに天候や騒音に左右されず自然換気が可能となるダブルスキンを採用し、非接触エレベーターシステムを導入。また、カンファレンスでは、テラスの設置を行う他、オンラインセミナー・Web展示会への対応として、通信環境の充実を図る。

③環境負荷低減：地域熱供給システムの導入によるCO2排出量削減や、BEMS（Building and Energy Management System）の導入による照明・空調等の制御を行う他、省エネ効果のあるCO2除去デシカント空調機の国内初採用（オフィス）等、環境に配慮した取り組みを実施することで、外資系企業の誘致に有効な国際的環境性能評価「LEED認証」取得を目指している。

建物概要

- 事業名称／（仮称）天神一丁目11番街区開発プロジェクト
- 所在地／福岡市中央区天神一丁目11番
- 敷地面積／約8,600㎡（約2,600坪）
- 延床面積／約147,000㎡（約44,000坪）
- 階数／地上19階、塔屋1階、地下4階
- 建物高さ／約97m
- 設計者／基本設計 株式会社日建設計
- 実施設計 鹿島建設株式会社
- 外装デザイン／Kohn Pedersen Fox Associates (KPF) ※スカイロビー、オフィス共用部の内装デザインも担当



④BCP対応：停電時でも制震効果を発揮する高性能制震システムを導入する他、デュアルフューエル非常用発電機の設置により、災害時においても72時間の電力供給が可能となり、入居企業が安心して事業を継続できるオフィス環境を整備する。

⑤LGBT対応：LGBT対応として「みんなのトイレ」を各階に配置し、男女による色分けを行わないジェンダーレスのカラーデザインを採用する。

今、現地は解体工事段階だが、時間が経つにつれ現れるリアルな構造物に注目したい。

サステイナブルな街に必要なコト・モノ

福岡大学工学部社会デザイン学科 教授 柴田 久氏

人口が右肩上がりの福岡市。この天神ビッグバンで、街の顔が変わろうとしています。これから50年、100年と持続可能な街にするには、次の3つの大切なことがあると考えています。1つ目は、時代のニーズにどれだけ対応し続けられる街かどうか。コロナ禍によって普及したテレワークの生活も街はしっかり受け入れるべきでしょう。2つ目は、変わり続けるところと変わってはいけない、失ってはいけない街の伝統や文化、風景、気さくで明るい福岡市民

の気心といった既存の魅力を守り続けていくことです。そして3つ目は「点」でなく「面」として波及効果を導ける街を目指すことです。例えば新しくなるビルはいわば点の存在。その点が魅力的な街路や歩道あるいは広場などを介して有機的に結ばれ、点どうしが良好な共存関係を持てるかは重要でしょう。そのための調整や仕組み、具体的な整備内容も大事になってくると思います。

（詳しくは福岡県建設業協会WEBサイトをご覧ください）



天神の近代化は 110年前に始まった

(文責・写真所蔵: 益田啓一郎)



天神交差点誕生

1910(明治43)年3月、現在の「明治通り」に福博電気軌道が開通した。これは福岡藩時代の肥前堀を埋め立てて、同年春に開催された第13回九州沖縄八県連合共進会※1に合わせて開通したもので、福岡市で最初の路面電車である。

共進会は天神地区の南側一帯の肥前堀埋立地※2を会場に開催され、福岡市近代化の起点となった一大イベントだった。共進会終了翌年の1911(明治44)年10月、会場跡地を縦断する形で現在の「渡辺通り」が開通し、博多電気軌道が開業した。

2つの路面電車※3が交差した場所が、現在の天神交差点で、博多電気軌道は交差点そばに「天神町(てんじんのちょう)電停」を開設。一方の福博電気軌道もそれまでの電停を交差点そばに移設し、路面電車の乗り換え地点として一躍脚光を浴びることになった。



渡辺通りができる前年1910(明治43)年、共進会の会場となった肥前堀埋立地。画面の中央付近に渡辺通りが開通する。

天神交差点のランドマーク

1917(大正6)年6月、天神交差点の北西角地に九州電灯鉄道※4本社ビルが完成する。現在、天神ビルが建つ場所である。鉄筋コンクリート造、地上3階・地下1階建てのビル屋上には大きな時計台が設置され、天神で最初のランドマークとなった。

九州電灯鉄道は、福岡市で最初の電力会社である九州電燈と福博電気軌道などが合併して誕生した会社だ。同社の実質的な経営者だった松永安左工門は、のち東邦電力社長時代に「電力王」と呼ばれ、戦後に九州電力など全国の「9電力体制」を先導し「電力の鬼」と呼ばれた人物である。

松永は天神の可能性にいち早く気づき、1924(大正13)年4月に開業する九州鉄道(西鉄天神大牟田線の前身)の起点・福岡駅を、当初計画の西中洲から天神交差点の本社ビル向かい(現福岡パルコの場所)に変更している。



左の写真とほぼ同じアングルから見た約60年後、1968(昭和43)年頃の渡辺通り。中央奥に見える白いビルは戦災で焼け残った旧松屋ビル(現・ミナ天神の場所)で、元々の渡辺通りは同ビルと天神ビルの間の幅だった。

大規模再開発「天神ビッグバン・プロジェクト」が進む福岡市の天神地区、その中心にある天神交差点は、今年10月に誕生から110年を迎えた。



昭和5年夏、天神交差点に九州初の信号機が登場。路面電車のための手動式信号機で信号係が交差点に常駐。後方は九州電灯鉄道(東邦電力)ビル。



渡辺與八郎が計画した博多電気軌道の計画図。実際に開通した博多電気軌道のほか、現在の大正通りや城南線の一部なども軌道を通す計画だったことがわかる。今年は彼の没後110年でもある。

60年前は「摩天楼」と呼ばれた天神地区

松永は東邦電力の設立に伴い、九州鉄道の開業前には福岡を離れるが、九州初となるターミナル百貨店・岩田屋を誘致するなど、天神地区発展の基盤づくりに貢献し続けた。

1945(昭和20)年6月の福岡大空襲で、天神地区をはじめとする福岡市中心部は焦土と化す。天神地区が他に先駆けて復興できたことが現在までの飛躍に繋がるのだが、その起点となったのは交差点角で焼け残った旧九州電灯鉄道ビルと岩田屋だった。

旧九州電灯鉄道ビルは戦時中に賃貸ビル「天神ビル(初代)」となっており、「天神」の名を冠した最初のビルになった。1950(昭和25)年に朝鮮戦争が勃発すると、米軍板付基地がある福岡市は特需を受けて復興が加速。戦災復興計画に沿って、渡辺通りは2倍以上に拡幅された。



戦災復興計画で2倍以上に拡幅された渡辺通りと天神交差点。旧松屋ビルから南側を望む構図。1953(昭和28)年頃。

初代天神ビルは再開発で1960(昭和35)年6月、地上11階地下4階建の新「天神ビル」となる。地下3・4階には変電所が設けられ、完成当時は日本初の「高層オフィスビル」として、国会議事堂に次ぐ高さを誇った。翌年には福岡ビルも完成し、東京や大阪から天神地区へのビル視察観光が相次ぎ天神明治通りのビル街は「摩天楼」と呼ばれた。

福岡ビルや西鉄福岡駅の高架駅・バスセンターの開業から60年、天神地区はその時以来となる大規模再開発・天神ビッグバンの真っ只中である。

(執筆: 益田啓一郎は、2015年10月に放送されたNHK「プラタモリ」#18福岡と鉄道編で、タモリさんに天神交差点の誕生秘話を解説した。本編はその時の解説をより詳細に記したものである)



完成間近の天神ビルと天神交差点を望む1960(昭和35)年の空撮写真。昭和通りもこの頃に完成し、福岡ビルは建設中である。

※1: 明治から大正にかけて、九州8県持ち回りで開催された地方博覧会。

※2: 現在の福岡市役所南側(議会棟)や天神ツインビル、ソラリアプラザ、岩田屋本店などが建つ場所は、明治末に埋立てられるまで60~70m幅がある福岡城下のお堀だった。

※3: 路面電車は、明治43年に「福博電気鉄道」が明治通りを走り始め、明治44年に「博多電気軌道」が渡辺通りを走り始めた。

※4: 九州電灯鉄道は福岡・佐賀・長崎を中心に北部九州や山口県で営業勢力を拡大した。大正11年に同社は関西電気と合併して東邦電力となる。同社の副社長・社長を歴任した松永安左工門は後年、古美術の蒐集家・茶人としても知られ、蒐集品の多くは福岡市美術館に寄贈され「松永コレクション」として市民に公開されている。

● 渡辺通りと渡辺與八郎

福岡市の近代化に大きな貢献をした人物の一人が「渡辺通り」に名前を残す博多の呉服商・渡辺與八郎である。九州帝国大学の招致に貢献し、私費を投じて博多電気軌道の開業を始めとする難事業を進めた。氏は電車開業直後に過労で倒れ難病を発症、僅か2週間後に亡くなる。今年は没後110年である。

地域の歴史を刻んだ50年。村野藤吾設計、

福岡ひびき信用金庫本店

Interview



私が入社したのは、本店が完成して2年目でした。当初は、何てへんてこな建物で働くんだろうと思いました。7階建ての、中2階にホールがある信用金庫は他にありませんでしたから。それでも従業員はもちろん、お客様にとってもこのビルそのものが当信用金庫のシンボルでした。このビルの貯金箱を作り、それを持って営業に出向いていたものです。

昭和30年代、八幡製鉄所の煙突から出る七色の煙を見ながら、労働者は高台に住み、家族と明日を夢見て床に着いたそうです。この北西側の窓からは、八幡駅の向こうに広がる北九州工業地帯が誇らしげに展望できるように設計されています。反対側の北東からは、パノラマ上に皿倉山が広がります。外壁は全て備前焼。細部に至るまで特注の歴史的建造物を保存するには維持費もかかりますが、北九州の労働者とともに築いてきた歴史を大切守ることに価値があると信じています。

この建物の取り壊しの話が出てから、地域から保存してほしいという声やまなかったという事もあり、造った経緯も考え、村野建築を遺すことを決断しました。今後は、近隣の公有地を取得し、本店としての機能を果たせるように増築改修していく予定です。

北九州は、2018年4月、経済協力開発機構(OECD)からアジア地域で初めて、SDGsモデル都市に選ばれた。八幡製鉄所によって繁栄し、その繁栄の陰となった公害を官民連携で克服した北九州の歴史を、村野建築はこれからも見守って行こう。



建物北東の窓から皿倉山が一望できる。春には山桜が咲き、まるでパッチワークのよう。秋は紅葉、スイス製のケーブルカーも見える。



敷地形状を活かした村野建築の外観には、鉄の街北九州を象徴する溶鉱炉をイメージした2つの塔屋が、皿倉山の裾野に際立つ。外壁は全て1枚1枚手作りされた備前焼。

世界的な建築家、村野藤吾が設計した福岡ひびき信用金庫本店は、北九州八幡東区に聳える皿倉山のふもとにある。戦災復興期の八幡駅周辺の土地区画整理事業の一環として1971年(昭和46年)に建てられた。初代会長が村野藤吾氏と八幡高等学校の同窓生であったこともあり、氏に設計を依頼、5億円を投じ施工された。

建築から50年、同信用金庫は、分散していた本部機能の集約に伴い、一時は老朽化した本建築の取壊しも検討したが、今年3月、歴史的建造物として保存活用する方針を固めた。隣接する北九州市の公有地を取得するなど思考を重ね、本店としての機能を果たせるよう今後、増築改修する。

今回の歴史的建造物を保存活用するという英断は、世界産業遺産にもなった八幡の歴史を象徴する村野建築への尊敬の念、そして地域からの保存を望む声と地域に根ざし発展してきた同信用金庫の理念によって努められた。現会長である野村氏に、村野建築の魅力とともに、保存の決断に至った思いを伺った。



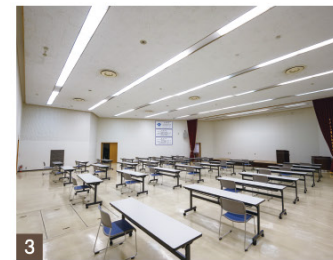
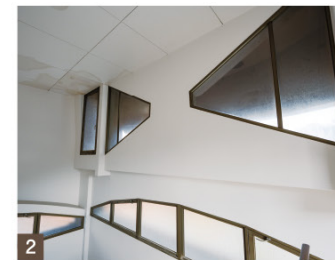
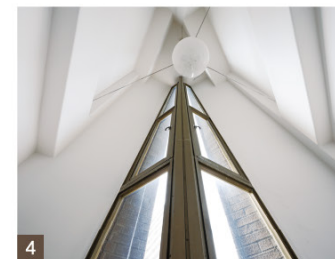
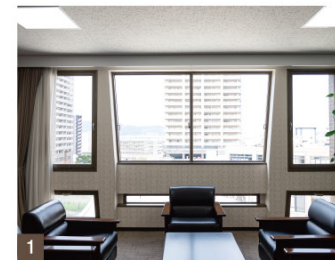
村野 藤吾



友松 伝三



野村廣美会長と当編集委員長の日建建設協会の金子幸生代表



- 1 窓／村野建築のひとつの特徴が特異なパターンを繰り返した開口デザイン。中央の四角い窓は斜めに設置されている。サッシも特注。
- 2 窓／50年経った今も、村野が設計した窓枠は1mmの隙間もない。
- 3 ホール／中2階にあるホール。建設当初、中2階にホールを持つ銀行は他になかった。
- 4 ホール棟スリット窓／開放感を表すスリット窓。頂上部に向かう二本の縦枠とバランス良く配置された横枠が美しく交差する。天井から吊り下げられた照明が、夜間に街路を歩く人に親近感を持たせている。
- 5 扇形に作られた本体／八幡駅を基軸とした都市景観を執務中に一望できるよう屈曲や軸性を駆使した設計は、俊逸な村野のセンスが溢れている。
- 6 窓口とコミュニティスペース／銀行の1階に入っすぐ目に飛び込むのは木の壁の連続。村野がこだわった木目を駆使した上質な壁で縦目目が全くわからない。窓口の前には市民に貸し出すギャラリーが設置されている。大きな柱も特徴的で100年は持つという。
- 7 机といす／50年前に村野氏が設計して特別に製作した机といす。皮を取り換えたものの土台はそのままの状態でも欠損なく、その存在感を醸し出している。
- 8 絵／1階窓口正面に飾られた製鉄所で働く人々が描かれた油絵は、ここ八幡東の人々の魂が時空を超え今も語りかけているよう。
- 9 村野氏がデザインした時計。

建築家／村野 藤吾

1891年〈明治24年〉－1984年〈昭和59年〉

佐賀県唐津市生まれ、北九州で育つ。福岡県立小倉工業学校(機械科)修了後、八幡製鉄所入社。従軍後、早稲田大学(建築学科)にて学士取得。村野が全国に遺した数多くの作品は、一世に経つ今も尚、多くの専門家を魅了する。また日本建築家協会会長、王立イギリス建築家協会・アメリカ建築家協会の名誉会員の活動を通じ、日本近代建築の国際的発展に多大な貢献を果たす。代表作は日本生命日比谷ビル/日生劇場(1963年)、迎賓館(旧赤坂離宮)改修(1974年)など。



旧八幡市民会館



福岡ひびき信用金庫本店

所在地：福岡県北九州市八幡東区尾倉2丁目8番1号
設立：1924年1月15日(有限責任信用組合八幡庶民金庫)
設立当時九州の信用金庫で預金量第1位であった北九州八幡信用金庫(本店・北九州市八幡東区)と若松信用金庫(本店・北九州市若松区)が、2001年(平成13年)に対等合併して発足。旧八幡信金本店を本店としている。

人々の暮らしを創っています



監理技術者講習

1 選択可能な当受付センターの分、対面講習 OR 映像講習
2 ご自宅・職場のお近くで受講できます
3 低価格の講習内容
100万円

TEL 03-5408-1889
FAX 03-5408-1882
URL <http://www.kcjp.koj.jp>

一般財団法人 建設業振興基金 株式会社 建設業振興センター

CIIC 経営状況分析 電子申請

郵送より1,540円お得！

事務所から！ 自宅から！

申請書作成～申請～結果受け取り
そのパソコンで、ぜんぶできます！

CIIC 電子申請の流れ

- 1 作る**
らくらく 申請書作成！
無料申請ソフト
なんでも経番Plus
で分析申請書・財務
諸表など申請書類を
入力し、電子申請デー
タを作成します。
- 2 送る**
送付0日！
登録無料 CIICマイページから電子申請データを送信し、
申請完了！マイページからネットバンキングやペイジー
のお支払い手続きもOK！
- 3 受け取る**
お届け0日！
e結果通知 「e結果通知で受け取る」を選択
すれば、分析完了後マイページか
ら結果通知書を受け取り、印刷できます。
※申請データ送信後、直ちに分析が完了するわけではありません。

どなたでも、いままぐ無料で使える！
許可・経番・分析申請書作成ツール
なんでも経番Plus
・自動バージョンアップ機能
・担当者間のデータ共有
・評点計算シミュレーション

令和4年度 建設業許可・経営事項審査の電子申請 開始予定
国土交通省では、令和4年度に建設業許可・経営事項審査の電子申請システムの運用を開始する予定です。
申請手続きの電子化により、申請者・許可行政双方の事務負担の軽減を目的としています。

経営状況分析は「信頼と実績」の 登録経営状況分析機関 登録番号 1
CIIC 一般財団法人 建設業情報管理センター 西日本支部

〒540-0005 大阪府大阪市中央区上町A番12号(上町セヴィビル9階)
【お問い合わせ】 近畿地区 TEL 06-6767-2801 中国・四国地区 TEL 06-6767-2802
九州・沖縄地区 TEL 092-483-2841

【アドレス】 <http://www.ciic.or.jp/>
又は、CIIC 検索

当財団は、情報セキュリティ
マネジメントシステム(ISO27001)
に準拠する体制を構築し、
信頼を確保しています。

みんなで育てよう安心を。

労災上乗せ補償は

建設共済 保険

契約者に役立つ制度充実

掛金が魅力
手厚い補償
(5,000万円まで)

労働者と企業のリスクをカバー



「建設共済保険」の他にも、
次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)
の子供に対して、要保育期間および小学
校から大学までの在学期間中、返済不要
の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人 建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階
TEL.03-3591-8451 FAX.03-3591-8474

■ 取扱機関：(一社)福岡県建設業協会

契約者と業界の発展のために

建設共済保険

検索

<http://www.kyousaidan.or.jp/>



建退共は建設業で働く
労働者のための**退職金制度**です。

現場に信頼を、
将来に笑顔を。

**未来に
安心を**

建退共の掛金が**電子申請**で納付可能になりました。

事業主が変わっても
通算できる！

建退共加入の会社で
働いていれば
退職金がもらえる！

一人親方をも
入れる！

携えあれば
参入無し！

建退共は、建設業の
現場のみなさんに
感謝の気持ちを
こめて伝えています。

スマートフォン
携帯サイトは
こちら

建設業界の皆様へ **建退共**に加入しませんか

福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です

●加入できる事業主 **建設業を営む事業主** ●対象となる労働者 **建設業の現場で働く方** ●掛金は **月額320円**

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも最適

特徴

- 法律に基づき運営される国が作った制度
- 建退共に参加し、履行している場合は「経営事項審査」で加点評価
- 国からの財政上の支援
- 掛金は全額非課税(損金または必要経費に算入できます)
- 複数の企業間で就業しても通算して退職金を支給
- 加入の手続きは簡単(各都道府県の建退共支部で加入)

建退共のホームページを、是非ごらん下さい。 **建退共**

国がつくった退職金制度なので安心かつ確実！ **制度説明動画配信中** **建退共** 検索

けんたいきょう 独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL03-6731-2866

福岡県立福岡高等技術専門校 建築科

最短で「建築士」を受験でき
建築関連職種に就職できる
技能習得に特化した専門校



天井高9mある実習場



授業は8:40~15:55で、50分×7時間の構成。この日は墨付け実習を行いました。
指導員から墨だしの方法をレクチャーした後、それぞれの持ち場に戻り、自分の道具を使って実習に入っていきます。



据付木工機械操作実習も行います。

都市開発によりすっかり街の様子が変わった千早エリア。その千早駅近くに、求職者のために技術習得と就職を目的として新しく建て替えられた、福岡県立福岡高等技術専門校はあります。訓練生が、各々の未来の夢を実現すべく積極的に学んでいました。

専門校の特長は、修了後すぐに「建築士」が受験でき、就職率が高い点。また、技術だけでなく大工技能の両面で学べる点も他の学校と違うところです。二級建築士の受験に必要な実務経験7年が、専門校を修了すると0年で受験資格を得ることができ※1、また2級建築施工管理技術検定においては、修了後第二次検定に必要な実務経験を1年間短縮されます。

令和2年度2級建築施工管理技術検定の学科試験合格率

My Dream 将来の夢について聞きました

都市工学科のある韓国の大学を卒業後、たまたま来た日本旅行がきっかけで日本建築に魅力を感じ、日本で建築の仕事がしたい!と日本語の勉強を始めました。日本の住宅会社とご縁を頂き設計アシスタントとして勤務。新築住宅の受け渡しの時、お客様の喜ぶ姿に達成感を感じ、将来は経験を積み資格を取得し、自分の建築事務所を持ちたいと思っています。

建築科 チョ ソンジュンさん



物づくりやアート建築に興味があり建設業に就職しました。管理職になり、建築士が設計した図面を元に多くの職種がワンチームになり助け合う姿を見て、設計をしたいと思うようになり、本校に入学を決めました。ここでは、図面の書き方、CADの操作、材木の組み立て、S・RC造から木造建築と幅広く知識を学ぶことができます。将来は設計を極めたいです。

建築科 久東 将也さん



子どもの頃の夢「建築家」を人生半ばで挫折。ハローワークで本校の建築科の案内を目にして、『諦めた建築士になれるかもしれない』と思い、家族に相談して入学を決意。将来は、建築で人を幸せにできるような美しく機能的で一生住める安心な家づくりをしたい。私の二人の娘が誇れる『夢を叶えたカッコいい建築家のお母さん』になりたいと思っています。

建築科 安増 未来さん



入校対象者は、離職者および新規学卒者で、ハローワークを通して申し込む必要があります。建設系は有効求人倍率が高い業種だそう。施設見学も開催しており、入校希望・企業の見学希望の場合は学校に連絡をしてください。

DATA 福岡県立福岡高等技術専門校 福岡市東区千早4丁目24番1号 TEL.092-681-0261 <http://www.fukuoka-kunren.ac.jp/>



一般社団法人 福岡県建設業協会

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-18

TEL.092-477-6731 <http://www.fukukkenkyo.org>

(一社)福岡県建設業協会は、福岡県の建設業のための公益を目的とした団体です。

会員情報は「ある」

